



重いけどリサイクルは大切！

## リサイクルが大切です！

がんばっています！地域集団回収・小田部校区

小田部6丁目子ども会は1月25日、集団回収を行いました。前日は大雪で、当日も時折雪が舞う厳しい寒さでした。集団回収は、毎月第4日曜日に実施しています。

戸建て住宅やマンションには、新聞紙、雑誌、アルミ缶等の資源物が出されています。子ども会では、町内を

6グループに分け、当番制で、戸建て住宅から出された資源物を集積場所に運んだり、マンションの資源物の分別をしたりします。

「住民の皆さんの分別の意識が高く、分別し直すことは少ないですね」と子ども会の駄原明子会長。

当番で参加した山下阿雅さん(10)は、「戸建て住宅から資源物を運ぶのが重かった。リサイクルは資源を繰り返し使うことになるので大切だと思う」と話していました。

小田部校区温暖化対策部の有我治会長(65)は、「小田部校区では地域集団回収が大変盛んです。マンションが多いのですが、資源物回収に協力してもらっています」と話していました。

### 課外活動でボランティア

#### 室見川河畔公園で清掃活動

福岡講倫館高校

福岡県立福岡講倫館高等学校(西山雅満校長)の1年生約100人が、10

月24日、小田部大橋から橋本橋までの間の室見川河畔公園で清掃活動を行いました。



みんなできれいにしよう！

らなどに落ちていた空き缶などのごみを回収しました。

平成17年から指導している教務主任の小山 潤先生(46)は、「地域を知ること、自分と社会の関係を知り、「生き方」の参考になればと思っています。室見川は、4年前と比べて年々ごみが減っているように感じます」と話していました。

### 環境フェスティバルで環境クイズ

ごみの分別できていますか？

さわやかスタッフ

福岡市役所西側ふれあい広場で、10月25日と26日の2日間「環境フェスティバルふくおか2008」が開催され、「早良区さわやかスタッフ」は、ごみ分別クイズなど、ごみ減量・リサイクルの啓発活動を行いました。

「エコ・ウェイブ・ふくおか」トップ・ザ・温暖化」をテーマに開催された同フェスティバルも、今回で6回目となります。

同スタッフは、平成15年に開催された第1回から、市民が迷いやすい「ご

みの分別」を分かってもらおうと、啓発活動を行っています。

参加者は、日頃のごみ出しを思い浮かべながら、「燃えるごみ」「燃えないごみ」「空きビン・ペットボトル」「粗大ごみ」「販売店回収(家電)」「集団回収・リサイクルボックス」と分けられたところに、新聞紙や冷蔵庫などの絵を貼っていきます。

意外に間違いやすいのが、使い捨てカイロや電気コードで、これは「燃えないごみ」になります。

同スタッフの内野真智子会長は、「ごみの分別を理解してもらって、リサイクルにつながればと思います」と話していました。



使い捨てカイロは燃えないごみ…

同スタッフでは、「ごみ分別クイズ」の地域への出前講座を行っています。連絡はFAXでさわやかスタッフの内野会長(☎847-4558)まで。

## モラルでクリーン

ごみのポイ捨て止めましょう!

賀茂校区

賀茂校区で2月15日、「モラルでクリーン」が開催され、各町内から約100人の子どもたちが参加しました。

これは、各町内を出発した子どもたちが、道路や空き地などに捨てられたごみなどを拾い、賀茂小学校に集合するもので、子どもたちの健全育成を目的に30年近く続けられています。

また、自治会からの参加もあり、大人も一緒に取り組んでいます。小学校には、空き缶やたばこの吸い殻、ペットボトルなど、みんなが拾ったごみが集められ、大きなごみ袋約50袋にもなりました。

主催した賀茂校区子ども会育成会の楠本範子会長は、「今までは子ども会主体の活動でしたが、自治会の参加で活動が広がっています。昔から行われ

ているので、継続することに意義があると思います」と話していました。

参加した子どもたちからは、「まちがきれいになった」「飲んでポイ捨ては止めて」「たばこの吸い殻が多かった」などの声があがっていました。



ごみのポイ捨ては止めましょう!

## エコ発する事業補助金

市では、地域団体やボランティア団体、NPOのみならずが自発的・自主的に行う環境活動を支援する「エコ発する事業補助金」の申請受付を行います。

### ■対象団体

5人以上で組織された市民団体(ただし、市の補助金を受けている事業は除きます。)

### ■対象となる事業

- ①ごみ減量・リサイクル
- ②環境学習・啓発
- ③環境保全
- ④清掃等

### ■申請受付期間

平成21年3月19日(木)～4月30日(木)

詳しい内容は生活環境課

(☎833-4341)へお尋ね下さい。

補助内容及び申請窓口		
	主に1つの区の中だけの事業	全市に渡る事業
補助率	事業費の3/4	事業費の4/5
上限額	50万円	100万円
補助期間	3年以内	3年以内 ただし、市長が特に認める場合は2年延長可(補助率・上限額は変更)
申請窓口	区生活環境課	環境局環境啓発課

環境活動を応援します!

